

テーマ【 環境改善プロジェクト 】

八尾市立 曙川南中学校



《学習のねらい》

- ・人の健康を守る「衛生性」、人に快適さを与える「美観性」、建築物の機能を長持ちさせる「保全性」、建築物の安全を確保する「安全性」の維持を目的とし、環境改善の意識を高めることができる。
- ・実践的・体験的な活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得することができる。
- ・掃除の大切さや必要性を理解し、学習したことをこれからの学校生活や私生活で生かすことができる。

《学習の流れ》

実施時期 7月 ～ 1月（現在進行中）

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1 事前 調査	「校内環境の現状を把握し、改善方法を検討する」 ・校内環境（主にトイレ）についてのアンケートを実施し、校内環境の現状を知る。 ・アンケートの結果を元に、校内環境の改善方法について検討する。 ⇒清掃活動に力を入れている企業の方々を招聘し、校内環境向上へのサポートを求める。	
2 総合	「掃除の意義や効率的な掃除方法について考える」 ・現在の清掃活動の課題や掃除の意義、今後の活動内容について、ゲストティーチャーを招聘してディスカッションを行う。	■現状や清掃活動の課題について、生徒の率直な意見を引き出し、「どうすれば環境が改善されるか」、「具体的にどんな取組みが必要か」を考える。
3 特活	「学んだことや取組み内容を全校生徒で共有する」 ・全校集会において、生徒会執行部と美化委員によるプレゼンテーションを行い、学校全体で環境について考える。 ・今後、ゲストティーチャーを招聘し、掃除の意義や環境に対する意識改善等について講話学習を行う予定。	■ディスカッションで話したことや今後の取組みについて発表させ、学校全体の課題として捉える。 ■環境について学んだことや考えたことを活用して、自分に何ができるかを考える。
4 特活	「安全、安心な学校（環境）づくりの実行」（進行中） ・生徒会執行部と美化委員による環境改善プロジェクトチームが学校全体で取り組める内容を考え、実行する。	■生徒が安全で安心して過ごせる学校づくりの基盤として、環境から整えていけるような取組みを考え、実行していく。

《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

ゲストティーチャー：（株）ダイ精工「松井 大祐さん」、（株）MPC「森岡 京介さん」、

（株）あぶり「三宅 隼平さん」 ※企業紹介の支援：八尾市産業政策課、PTA

《成果》生徒の感想や反応（ディスカッションの様子から）

- ・学校の現状を知り、自分たちがどんな学校にしていきたいか、具体的にどんな取組みが必要なのかを考えることができた。
- ・環境を整えることで、安全で安心して過ごせる学校づくりをめざすことができた。